

別冊



平成30年度

科学研究費助成事業

科研費

公募要領

「若手研究」における
独立基盤形成支援（試行）

（応募書類の様式・記入要領）

平成30年6月1日

独立行政法人日本学術振興会

(<http://www.jsps.go.jp/>)

平成30年度
「若手研究」における独立基盤形成支援（試行）
独立基盤形成計画調書作成・記入要領

独立基盤形成計画調書は、独立基盤形成支援（試行）の交付を申請しようとする者が、公募要領に基づいてあらかじめ当該計画に関する内容を記入し、独立行政法人日本学術振興会（以下、「日本学術振興会」という。）あてに提出するものであり、**日本学術振興会の科学研究費委員会における審査資料となる**ものです。

つきましては、下記の点に留意した上で、誤りのないように作成してください。

なお、科学研究費委員会における審査の結果、採択された場合には、追加交付内定の通知が行われ、この通知に基づき変更交付申請書を提出し、計画等が適正と認められた場合に科研費が交付されることとなります。

記

総表

【支援対象者一覧】

応募する支援対象者について、氏名、所属部局、職名、課題番号を記入してください。なお、「課題番号」欄には、今回の支援対象者の要件となる平成30年4月1日現在で研究代表者として新規に採択された「若手研究」の課題番号を記入してください。

また、複数の支援対象者を応募する場合は、左欄の「優先順位」に対応する者の順に記入してください。

個票1 ※支援対象者毎に1頁以内で作成してください。

1. 支援対象者の要件確認

公募要領に記載された支援対象者の要件について、所属する研究機関において確認した項目のチェックボックスにチェックを入れてください。（応募に当たっては、全ての項目にチェックが入ることが必須となります。）

2. 研究基盤整備の目的・必要性・取組内容

当該支援対象者に対して、所属する研究機関が実施する研究基盤整備の目的、必要性、取組内容について、当該支援対象者と協力して簡潔に記述してください。

個票2 ※支援対象者毎に1頁以内で作成してください。

3. 研究基盤整備経費の内訳

当該支援対象者に対して、所属する研究機関が実施する研究基盤整備経費の内訳について記入してください。（小計欄、総計欄には合計金額を自動算出する数式が設定されていますが、行が足りない場合は、適宜行を挿入して作成してください。）

なお、「研究基盤整備（I）」と「研究基盤整備（II）」の合計金額が300万円以上（「研究基盤整備（I）」のみで300万円以上も可）であることを確認するとともに、「研究基盤整備（I）」について、当該「若手研究」の研究課題の遂行に直接必要な経費であることを所属する研究機関において確認のうえチェックボックスにチェックを入れてください。

個票1、2ともに支援対象者氏名欄に記入漏れがないよう御注意ください。